

**公共施設等総合管理計画に基づく適正な公有資産管理や、庁舎跡地・学校跡地などの活用について**

は、公民連携（PPP・パブリック・プライベート・パートナーシップ）の可能性を検討しながら進めていきます。

**窓口業務**においては、住所変更に伴う手続きを集約するとともに、さらなる市民サービスの向上を図るため、各出張所においても、お昼時間の窓口サービスを開始します。

また、コンビニを活用したサービスを拡充するとともに、市民の利便性向上のため、マイナンバーカードの普及啓発にも努めます。

**市税**については、適正かつ公平な課税に努めるとともに、引き続き徴収率の向上により自主財源の確保に取り組みます。

**人事行政**については、職員研修の充実を図るとともに、人事評価制度を活用した人材育成に向けて取り組み、市民サービスの向上に努めます。

**行政経営**については、新たな行政課題や多様化する市民ニーズに適切かつ柔軟に対応するため、第3次行政改革大綱に基づく実施計画を着実に推進します。

また、行政経営マネジメントに基づ

いた予算編成に取り組むとともに、円滑な行政運営に取り組めます。

**消防行政**については、老朽化した与勝消防署庁舎の建設工事に着手します。

また、年々増加する救急業務やあらゆる災害に迅速に対応できるよう、消防職員や消防団員の研修及び訓練体制の充実に努めます。

市民等に対する応急手当講習会の実施についても、取組みを強化し、関係機関との連携を図ります。

併せて、石油コンビナート地区や危険物施設の保安管理体制及び建築物の火災予防対策についても、引き続き指導強化に努めます。

**消防団員**については、職員との連携強化を図り、消防団の活動環境を整え、消防力の充実強化に努めます。

**分野横断施策**について

なお、本市の課題となっている「健康づくり」「子どもの貧困対策」「島しょ地域振興」については、各部署が連携して取り組む必要があることから、次の10年を見据えた「第2次うるま市総合計画」において、分野横断施策として位置づけております。

その中で「健康づくり」については、すべての市民が健康を財産としてとらえ、家族ぐるみ、地域ぐるみで主

体的に健康づくりに取り組み、健康の保持増進、生活の質の向上を目指します。

**「子どもの貧困対策」**については、

子どもの将来が生まれ育った環境に左右されることなく、貧困が世代を超えて連鎖することのない社会を目指し、国や県の補助金や基金などを活用した事業を引き続き実施します。

**「島しょ地域振興」**については、地方創生関連補助金などを活用し、地域の魅力を活かした振興策に取り組み地域活性化を図ります。



【宮城島で行われた島あしび】

**4・結び**

以上、平成29年度の市政運営にあたり、私の所信と予算案、主要事業の概要について述べてまいりました。

これまで私が市政運営に邁進できたのも、議員各位並びに市民の皆さまのお力添えのおかげであり、心から感謝申し上げます。

私は、うるま市長として2期8年の取り組みをさらに実のあるものにするために、今年4月23日に執行される市長選挙に出馬することを決意しました。

平成29年度は、奇しくも10年後のまちづくりの指針となる「第2次うるま市総合計画」がスタートする重要な年でもあります。

市民の皆さまの信任を得て、本市のさらなる飛躍を目指し、「市民協働のまちづくり」、「それぞれの地域の特性を活かした魅力あるまちづくり」にスピード感をもって、全力で取り組む所存であります。

市議会並びに市民の皆さまには、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の施政方針いたします。

平成29年2月22日

うるま市長

島袋俊夫